

[資料 8]

「ながさき中高年世代活躍応援プラン」の取組状況

【佐世保若者サポートステーション】

計画期間	令和 7 年度（令和 7 年 6 月 20 日～令和 8 年 3 月 31 日）
------	--

支援対象者	(2) 就業を希望しながら長期にわたり無業の状態にある方	
目標	本人や家族の希望に応じた職場体験等を実施することにより、職業的自立支援につなげることを目標とする。	
KPI	項 目	目 標 値
	サポステ等による職場体験等先の確保数	30 件
	職場体験等の実施件数	50 件
	サポステとハローワークとの連携体制の強化 (意見交換会の実施回数)	4 回 (長崎・佐世保で各 2 回)
<p>【主な取組状況等】</p> <p>佐世保サポステでは、引き続きハローワーク等関係機関との連携を強化してきました。中高年世代活躍世代のうち長く無業者の方々それぞれに合わせた支援を実施しました。中高年世代活躍（サポステ該当 35 歳～49 歳）31 人 内就職者：5 人 職業訓練：2 人 ハローワーク等関係機関と積極的に連携、情報共有を行うことにより、困難ケースにおいても粘り強く寄り添った支援体制を整備し実施しています。</p> <p>ハローワーク佐世保職業相談第 1、2 部門と連携して対応を実施し相談者から相談にスムーズ対応、つなぐこと出来るようになりました。</p> <p>サポステのグループワークの項目にハローワーク佐世保の担当の方の支援を得てハローワークプラザにてハローワークオンライン登録の手続きを未登録のサポステ利用者に実施しています。</p> <p>今年度：3 回 参加者 12 人</p> <p>また、各市町社会福祉協議会、福祉事務所との連携のケースでは、状況に応じて必要性がある場合は、包括支援センター等に出張相談に赴き、社会資源の一つとして相談、活用されています。</p> <p>支援の実例として松浦市において中高年活躍世代の年代に該当する生活困窮している方に対して相談者のニーズを聴き取り松浦市福祉事務所、ハローワーク江迎と役割を分担し就労に結びつき、現在、節目、節目に定着支援を実施しています。</p> <p>【評価】</p> <p>職場体験については、サポステのネットワークを活用するだけでなく職場体験希望者の意向に沿った職場を開拓するよう取り組んでいます。</p> <p>中高年世代活躍は増加傾向にあります。特に行政や医療からのリファーが増加しており、それに伴い多角的視点での支援アプローチの重要性を感じています。</p> <p>支援の質向上のため、外部研修の参加やスタッフ研修を取り入れています。</p>		

※令和7年7月～11月末までの実績		
KPI 項目	実績累計	進捗率
サポステ等による職場体験等先の確保数 (うち佐世保サポステ)	98 件 (29)	326.7%
職場体験等の実施件数 (うち佐世保サポステ)	22 件 (7)	44%
サポステとハローワークとの連携体制の強化 (意見交換会の実施回数) (うち佐世保サポステ⇄ハローワーク佐世保)	6 件 (4)	150%